



ホームページ

2021.11.20  
 No. 073



Twitter

# JR 東日本八王子駅パンフ配布処分事件 「第5回調査」報告集会 開催！

11月18日、「八王子駅パンフ配布処分事件」の東京都労働委員会「第5回調査」が行われました。会社側の準備書面に対し新しい主張は特にないため、私達からの反論はありませんでした。次回調査で証人審問の準備に入る事を確認し、終了しました。

次回「第6回調査」は2022年1月24日（月）開催予定です。

同日、八王子労政会館において報告集会を開催しました。参加した組合員から職場で発生している様々な問題について報告をいただき、全体で共有しました。



- ◆ **コロナ感染者に対し自己責任論による「悪者」というレッテルが貼られるなど、人に優しくない。困っている仲間を寄り添っていく。**
- ◆ **管理者から「輸送サービス労組は会社に対し何をしているのかわからない組合」と言われた。**
- ◆ **教導指定について「会社と違う方向の組合に属していると指定できない」と言われた。分会として情報化して全体化してきた。**

◆ **秋の個人面談や昇進試験の二次試験を悪用し、脱退工作が行われる可能性がある。会社攻撃を止めるには団体交渉や第三者機関を活用して前に出て、攻撃を食い止めていこう。**

◆ **本人希望が通っていないジョブローテーションでは、働きがいは無い。**



今もなお様々な不当労働行為やパワハラが横行し、不安や怒りの声が寄せられています。

(詳細は Hachioji MAIL NEWS No.68~70 参照)  
 あらゆる不法行為を許さず、パンフ配布処分事件の勝利に向け職場からたたかうとともに団体交渉や第三者機関を活用し、安心して働ける健全な職場風土を取り戻そう！

**山積する諸問題の解決に向けて  
 全ての仲間であたたかい抜こう！**